

国際シンポジウム参加者募集

変容する現代台湾

政治・社会意識の変化と ソフトパワーの魅力

日時：2019年 8月22日 13:00～16:00

場所：日本記者クラブホール

(東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル10階)

プログラム：13:00 開会

13:05～15:00 パネリストによる基調報告

15:00～15:20 コーヒーブレイク

15:20～16:00 討論

*参加無料、日中同時通訳

パネリスト



張 瑞昌氏
(財団法人中央通信社社長＝台湾)



小笠原 欣幸氏
(東京外国語大学大学院総合国際学研究院准教授)



野嶋 剛氏
(大東文化大学特任教授、ジャーナリスト)



坂東 賢治氏
(毎日新聞東京本社論説室専門編集委員)

参加お申込み

一般社団法人アジア調査会
☎：03-3211-1616
FAX:03-3214-5975
Eメールajicho@aacrc.or.jp

台湾は近年、脱原発の推進、同性婚の容認など、政治、社会が大きく動いています。来年1月には総統選挙が行われます。香港の大規模デモの影響も焦点の一つです。もう一つの変化が、台湾のソフトパワーの増大です。日本でもタピオカティーが大流行しているほか、台湾を訪れる日本人旅行者は年間190万人に上ります。シンポジウムでは、最新の情勢を基に台湾の人々の政治的、社会的意識変化や総統選などについて議論します。合わせて、台湾のソフトパワー戦略を分析し、その魅力に迫ります。